

佐久市五郎兵衛記念館運営委員会次第

日 時 令和5年5月31日(水)
午前10時～

場 所 五郎兵衛記念館 会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 会議事項

(1) 令和4年度事業報告について

(2) 令和5年度実施予定事業について

(3) 令和6年度事業実施計画について(意見・提案)

(4) その他

4 閉 会

令和4年度 佐久市五郎兵衛記念館事業報告

1 管理運営

- (1) 開館時間 午前9時～午後5時
- (2) 開館日数 256日
- (3) 休館日 毎週月・火曜日（国民の休日に当たる場合は除く）
年末年始：12月29日～1月3日
- (4) 入館者数 799名（前年同期855名、△6.5%）（令和5年3月末現在）

2 事業の実施状況

- (1) 国補助事業「令和4年度デジタル・アーカイブ事業」の採択により、館収蔵貴重資料のデジタル保存化が達成できた。

- ア 事業の概要 マイクロフィルム・刊行図書・映像資料のデジタル媒体化。
- イ 事業の成果 総点数6,881点、総ページ数107,498のデジタル資料化の完成
- ウ 事業の詳細 別添資料「デジタル・アーカイブ事業成果リスト一覧」

- (2) 第26回五郎兵衛用水を歩く会の開催

- ア 期 日 令和4年7月31日（日）
- イ 参加者数 16人

- (3) 「佐久市民の日」企画展「世界遺産と佐久市」

- ア 期 間 令和5年3月8日（水）～3月21日（火）
- イ 内 容 古文書の中の踊念仏と、五郎兵衛用水で開かれた村の歴史を絵図、貴重図書等の展示により解説した。
- ウ 来館者数 38人

- (4) 企画展「徳川家康と佐久」

- ア 期 間 令和5年3月24日（金）～3月31日（金）
- イ 内 容 中世末の天災と飢饉、戦乱の災禍の中から、佐久地域を復興してきた先人たちと、徳川家康との事績を展示説明した。
- ウ 来館者数 11人

- (5) 古文書を読む会

- ア 開催日 毎月第2木曜日
- イ 内 容 館が収蔵する古文書の大切さを啓発するため、古文書を教材に、毎月市民向けに読解力養成講座を開催した。
- ウ 講 師 元五郎兵衛記念館長 春原邦江氏
- エ 年間受講者総数 204名

(6) 古文書調査報告会

- ア 期 日 令和4年9月4日(日) 午前10時～正午
- イ 内 容 「古文書調査報告書第15集」編集を担当した職員から、その調査報告の内容を、分かり易く市民向けに解説した。
- エ 聴講者 12名

(7) 古文書調査報告書の刊行

- ア タイトル 「佐久市五郎兵衛記念館古文書調査報告書期第16集」
- イ 内 容 史料紹介 天明の浅間山大噴火記録絵図を残した先人
 - 〃 相浜村古文書目録より相浜新田について
 - 〃 江戸四大飢饉の天保大飢饉を伝える史料
- ウ 規格・刊行部数 B5版 50ページ 300部

(8) 収蔵古文書の社会への紹介

別紙資料 五郎兵衛記念館ホームページ「館長の豆知識」更新記録一覧

3 連携事業等

(1) 佐久考古学会、明大黒曜石研究センターと共催により、8月5日丸山家蔵「天明三年浅間山噴火絵図」を題材に、講演会が78名参加で開催できた。

(2) 館収蔵諸史料に関する調査研究の推進

- ア 学習院大学資料館学芸員の来館は叶わなかったが、寄託古文書の管理、及び翻刻について、逐次報告はできた。
- イ 風土工学デザイン研究所、及び環境防災研究所から昨年同様、農業土木について数々貴重な情報提供が得られた。
- エ 館からの積極的な発信が実り、福井県古文書館、宮崎県高鍋町教委、また市川三喜研究で、東京大学、大阪大学に協力をした。
- オ 当館収蔵渋沢栄一関係文書が縁となり、木内芳軒、尾高惇忠関係者と市内旧跡探訪ができた。

(2) 広報・宣伝(情報発信)等

- ア 世界かんがい施設遺産として農水省から全国へ情報の発信ができた。
- イ 地域への情報提供

(ア) 中央図書館との連携事業

「佐久の先人を語る」の市民向け講師の受託

- ① 9/24 学びたい若者に優しく手をさしのべた依田稼堂

文化振興課

五郎兵衛記念館利用状況

R2～R4年

(単位：人、円、%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計
R2年度	5		46	68	25	43	187	43	38	28	30	35	74	248	435
R3年度	107	82	43	99	57	63	451	88	140	52	29	10	85	404	855
比較R2-R1	102	82	△ 3	31	32	20	264	45	102	24	△ 1	△ 25	11	156	420
伸率	2,040.0	#DIV/0!	△ 6.5	45.6	128.0	46.5	141.2	104.7	268.4	85.7	△ 3.3	△ 71.4	14.9	62.9	96.6
R4年度	92	51	88	36	59	90	416	89	100	35	67	32	60	383	799
比較R3-R2	△ 15	△ 31	45	△ 63	2	27	△ 35	1	△ 40	△ 17	38	22	△ 25	△ 21	△ 56
伸率	△ 14.0	△ 37.8	104.7	△ 63.6	3.5	42.9	△ 7.8	1.1	△ 28.6	△ 32.7	131.0	220.0	△ 29.4	△ 5.2	△ 6.5

入館者数

デジタルアーカイブ事業成果 リスト一覧表

施設名： 五郎兵衛記念館

	種類	タイトル	点数	頁数	備考
1	マイクロフィルム	フィルムNo.232-184～393	227	39,404	調査報告書第7集
2	マイクロフィルム	フィルムNo.232-394～525	132		調査報告書第8集
3	マイクロフィルム	フィルムNo.232-526～651, 233-1～23	149		調査報告書第9集
4	マイクロフィルム	フィルムNo.233-24～214	191	43,795	調査報告書第10集
5	マイクロフィルム	フィルムNo.233-215～403	189		調査報告書第11集
6	マイクロフィルム	フィルムNo.233-404～661, 234-1～66 128-164～176	356		調査報告書第12集
7	マイクロフィルム	フィルムNo.124-24～30,124-151～166 124-181～189,124-318～330,149-282～ 297,89-234～260,125-645～650,131-619～ 636,159-183～224	154	8,721	調査報告書第13集
8	マイクロフィルム	フィルムNo.124-236～242,124-256～ 268,124-300～317,124-364～370,125-12～ 18,125-110～141,76-375～560	269	12,456	調査報告書第14集
9	マイクロフィルム	フィルムNo.125-142～147,125-183～ 187,125-217～221,125-226～230,125-354 ～360,125-560～568,126-43～58,126-121 ～133,～126-370～380,76-561～78-487	1,215		調査報告書第15集
		小計	2,882	104,376	
10	製本	古文書調査報告書 9冊(第7集～15集)	9	450	50ページ/1冊
11	製本	浅科村の歴史 7冊(①～⑦)	7	597	
12	製本	浅科村の史料(市之丞日記)5冊	5	979	
13	写真ネガ	浅科村史用写真	795	795	
14	写真ネガ	五郎兵衛記念館写真	301	301	
		総合計	6,881	107,498	

更新日	特集記事題名	備考
4月11日	第22回平和の礎用水開発その1	長念寺鎌倉仏体内文書・勝手神社石宮から、五郎兵衛の開発した矢嶋原の歴史紹介
5月19日	第23回平和の礎用水開発その2	館が収蔵相撲貴重古文書から、地域が共に公のため尽くしていた歴史の紹介
6月7日	第24回近代水道と五郎兵衛用水	近代水道としては横浜水道に並び讃えられる五郎兵衛用水を活用した下原水道の開発秘話の紹介
7月17日	第25回佐久の人々の助け合いの輪	佐藤敬子さんの労作『大池浚い御普請』から、佐久の人々の協働の歴史を紹介した。
8月15日	第26回浅間山大噴火記録渦を残した先人	明治43年(1911)『浅間山』で絶賛され、100年間忘れられていた丸山家絵図の紹介。
9月15日	第27回五郎兵衛用水の掛樋と掛渡井	旧用水施設の掛樋と掛渡井について、復元模型と古絵図により先人の偉業を顕彰。
10月19日	第28回渋沢栄一と比田井天来と佐久の漢学塾	当館に關係の深い歴史の中の偉人たちの人づくりの営みを収蔵古文書から伝えた。
11月16日	第29回世界無形文化遺産登録申請の跡部踊念仏と五郎兵衛用水	跡部踊念仏の世界無形文化遺産登録を機会に、時宗と佐久を収蔵古文書から紹介。
11月16日	第30年回世界かんがい施設遺産五郎兵衛用水と地域の用水	五郎兵衛と三河田用水について、地元史料、長土連広報を転載し用水の尊さを伝えた。
1月12日	第31回五郎兵衛用水の恵みによる美味しいお米	美味良質米が五郎兵衛用水とその特別な土壤から先学の論文を利用し伝えた。
2月9日	第32回古文書の中の国難や天災と佐久	『天保五年御用向留』『丸山良一家文書』『蒙古襲来絵詞』『信濃史料』から
4月14日	第33回世界無形文化遺産「跡部踊念仏」と佐久の古文書	瀬下敬忠『こよみぐさ』跡部区『助念仏村々志帳』土屋芳彦家文書『踊念仏讃』の紹介

令和5年度 佐久市五郎兵衛記念館 実施予定事業

1 主要な事業について

(1) 収蔵古文書の適正管理等

収蔵古文書の適正管理として、前年同様主たる古文書寄託者学習院大学資料館と連絡を取りあい、保存と管理の万全に務める。

また歴史的価値の高い当館収蔵古文書は、国民共通の財産でもあるので、更に広く活用されることを願い、ホームページ等で周知を進めて行く。

(2) 館収蔵史資料に関する講演会等の開催

当館設置条例が目的とする収蔵歴史的史資料に関する講演会、講習会、研究会は、次により開催する。

1) 企画展「市指定天然記念物関所破りの桜写真展」

①期 間 令和5年4月19日(木)～5月7日(日)

②内 容 浅科写真クラブ会員と、元朝日新聞社写真部員故岡村哲雄氏撮影、関所破り桜の写真作品展示に合わせ、関所破りの桜の歴史と、いわれについて、関係歴史資料から解説をする。

2) 「佐久市民の日」企画展「中世佐久は文化と経済と信仰の中心都市」(仮称)

①期 間 令和6年3月9日(水)～3月24日(日)

②内 容 中世まで佐久が、信仰と経済と文化の中心にいた歴史を、当館収蔵資料の郷土の先人吉沢好兼、瀬下敬忠、井出道貞等の著述から、分かり易く展示説明する。

3) 古文書を読む会

①期 間 毎月第2木曜日 午前10時00分から11時30分まで

②場 所 記念館研修室

③内 容 歴史の宝庫の館収蔵古文書をテキストに、古文書読解能力の錬成と生きた郷土史を学ぶ市民向け講座の開催。

④講 師 元五郎兵衛記念館長 春原邦江氏

4) 古文書調査報告会

①期 日 令和5年9月3日(日) 午前10時から正午

②場 所 記念館研修室

③内 容 五郎兵衛記念館の行っている古文書翻刻活動の成果について、3月刊行『古文書調査報告書第16集』の翻刻者より市民向け報告会の開催。

5) 五郎兵衛用水を歩く会

①期 日 令和5年7月30日(日) 午前7時40分浅科小学校集合、解散16時

②内 容 世界かんがい施設遺産指定五郎兵衛用水を、市民に詳しく伝えるための現地見学会の開催。

6) 古文書調査報告書の発行

①期 日 令和6年3月に刊行

②内 容 タイトル 『佐久市五郎兵衛記念館古文書調査報告書 第17集』

部数等 B5版50ページ 300部

令和5年度において記念館が行った古文書翻刻調査活動について

(3) 広報・宣伝（情報発信）等

- 1) 農林水産省特設ホームページから、世界かんがい施設遺産五郎兵衛用の全国発信を続ける。
- 2) 佐久市観光協会に協力し、五郎兵衛用水や、館収蔵古文書が語り伝えている貴重な江戸時代佐久地方で大流行を記録している、踊り念仏、相撲、華道、俳諧、漢学等々を観光資源化とするよう企画を進める。
- 3) 佐久市文化施設等と協働し、佐久市を広く全国へ発信する事業の開発。